光ファイバカッタ

OMJ1126010-1

FC-6R 取扱説明書補足資料

切断刃の交換について

本製品は安全を十分考慮して設計されています。 製品を安全にご使用いただくために取扱説明書および本取扱説明書補足資料の注意事項を熟読していただき、必ずお守りください。お読みになった後は、すぐにご覧になれるところに大切に保管してください。

注意

FC-6R を正常にお使いいただくために切断刃の交換及び保守対応は、記載の「保守サービス部門お問い合わせ先」に返送いただく事をお勧めします（切断刃の交換は有償対応となります）。

注意

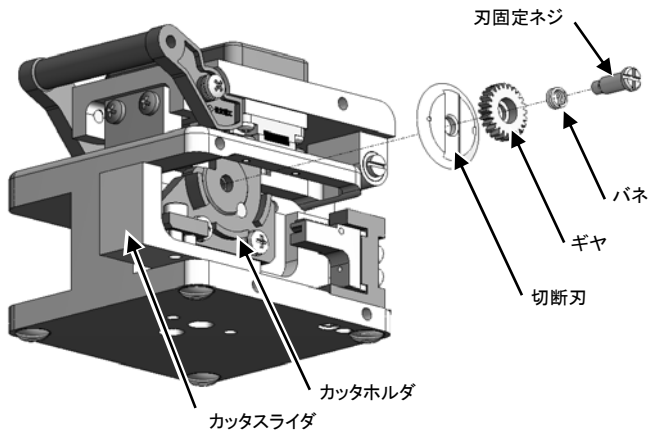
住友電工純正の切断刃をご使用下さい。住友電工純正以外の切断刃をご使用の場合、保証の対象外となる場合がありますのでご注意下さい。住友電工純正以外を取り付けるとカッタ本体の破損や怪我の原因となりますので使用を避けて下さい。

注意

本製品は精密機器です。切断刃の先端に工具等を当てると切断性能が満足できない恐れがありますので、ご注意下さい。

保守サービス部門お問い合わせ先
SEI オプティフロンティア株式会社
横浜工場　お客様サービスセンター
〒244-8589 神奈川県横浜市栄区田谷町 1 番地
フリーダイヤル：0120-853-723　TEL：045-853-7111　FAX：045-853-3506

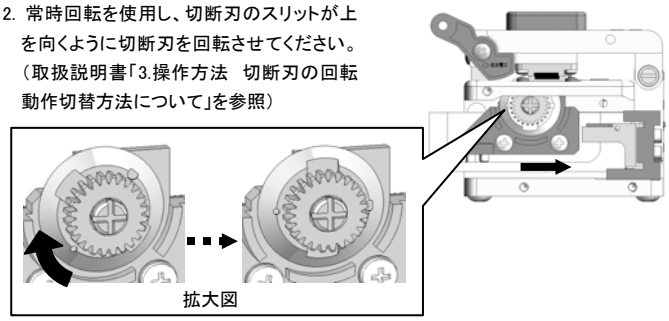
1. 構造



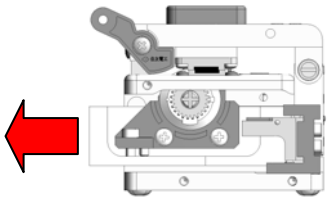
2. 切断刃の交換

1. FC-6RS(M)-C の場合は、まず屑回収装置を取り外して下さい。（取扱説明書 4 ページの「5. 屑回収装置について」を参照）

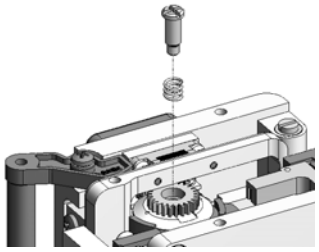
2. 常時回転を使用し、切断刃のスリットが上を向くように切断刃を回転させてください。（取扱説明書「3.操作方法　切断刃の回転動作切替方法について」を参照）



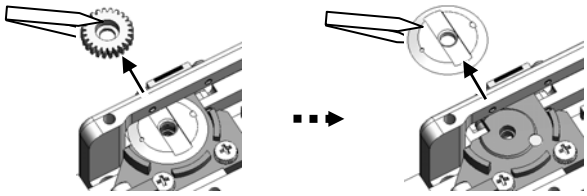
3. カッタスライダを手前側へ引いて下さい。



4. カッタを横に倒し、刃固定ネジ、バネを取り外して下さい。



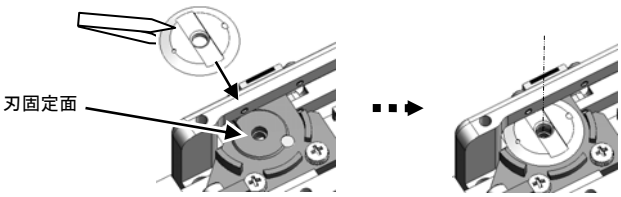
5. ギヤと切断刃を取り外してください。



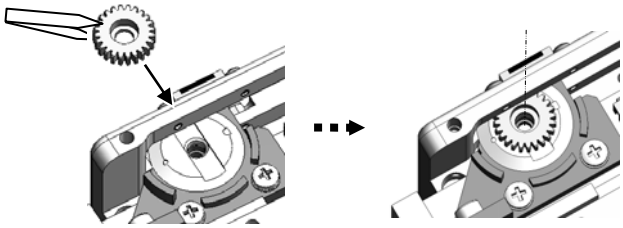
注意

- 切断刃の先端は精密に作られています。先端を金属などにぶつけると先端が欠けてしまい、切断性能を発揮できない可能性がありますので、取扱には十分注意してください。
- 金属製のピンセットを使用する場合は、切断刃を傷つけないように注意してください。
- 切断刃の取り扱いには手袋を着用し、素手で触らないでください。
- 取り外した古い切断刃は一般のゴミと分別し、正しく廃棄してください。

6. 新しい切断刃をスリットが切断刃の挿入方向へ向くように合わせてカッタホルダの刃固定面に乗せ、滑らせるように挿入します。その時、切断刃の中央穴を取り付け側のネジ穴中心に合わせてください。

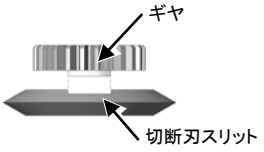


7. 切断刃のスリットに合わせてギヤを挿入します。その時、切断刃とギヤの中央穴を取り付け側のネジ穴中心に合わせてください。



Key point

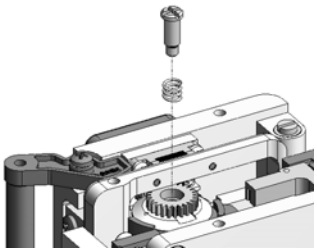
切断刃のスリットとギヤの凸部を合わせて切断刃が動かないように切断刃上面を軽く押えながらギヤをスライドさせてください。



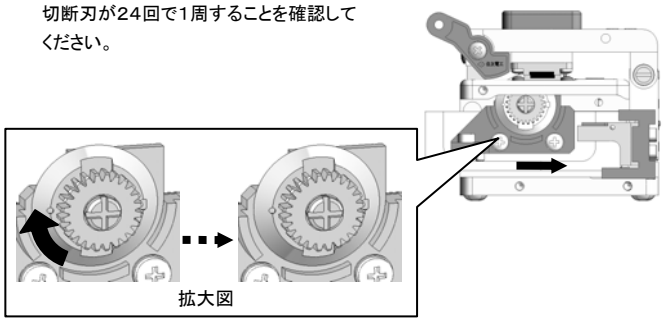
注意

切断刃が動きますと切断刃先端がカッタホルダの突起部に当たり先端が破損して切断性能を発揮できない可能性がありますのでご注意下さい。

8. ギヤ中央の穴にバネを置き、指で軽くギヤの上面を押さえながら、刃固定ネジを挿入し、しっかりと締めてください。
[参考] 適正締め付けトルク: 約 0.98N·m (10kgf·cm)



9. 常時回転を使用し、カッタスライダ押し込み、切断刃が24回で1周することを確認してください。



注意

切断刃が正常に動作しない場合、記載の「保守サービス部門お問い合わせ先」に返送いただくようにお願い致します。

保守サービス部門お問い合わせ先 http://www.optigate.jp

SEIオプティフロンティア株式会社
横浜工場　お客様サービスセンター

〒244-8589　神奈川県横浜市栄区田谷町1番地
フリーダイヤル:0120-853-723　TEL:045-853-7111　FAX:045-853-3506

(C) 2011 Sumitomo Electric Industries, LTD.　PRINTED IN JAPAN